



表敬訪問する平野孝耶さん(左)と正田未來さん(右)

4月7日、行田中学校3年の正田未來さんと平野孝耶さん(熊谷リトルシニア所属)が3月26日に出場した「第27回日本リトルシニア全国選抜野球大会」の結果報告のため、市役所を訪れました。

大会では、日高チーム(北海道)と対戦し、4対5で惜しくも敗れましたが、正田さんと平野さんは「今後も練習に励み、プロ野球選手を目指して頑張ります」と石井市長に今後の抱負を語ってくれました。

▼問い合わせ 生涯学習スポーツ課(内線5317)

4月7日、行田中学校3年の正田未來さんと平野孝耶さん(熊谷リトルシニア所属)が3月26日に出場した「第27回日本リトルシニア全国選抜野球大会」の結果報告のため、市役所を訪れました。

大会では、日高チーム(北海道)と対戦し、4対5で惜しくも敗れましたが、正田さんと平野さんは「今後も練習に励み、プロ野球選手を目指して頑張ります」と石井市長に今後の抱負を語ってくれました。

▼問い合わせ 生涯学習スポーツ課(内線5317)

4月7日、行田中学校3年の正田未來さんと平野孝耶さん(熊谷リトルシニア所属)が3月26日に出場した「第27回日本リトルシニア全国選抜野球大会」の結果報告のため、市役所を訪れました。

大会では、日高チーム(北海道)と対戦し、4対5で惜しくも敗れましたが、正田さんと平野さんは「今後も練習に励み、プロ野球選手を目指して頑張ります」と石井市長に今後の抱負を語ってくれました。

▼問い合わせ 生涯学習スポーツ課(内線5317)

正田未來さんと平野孝耶さんが全国大会出場を報告

4月7日、行田中学校3年の正田未來さんと平野孝耶さん(熊谷リトルシニア所属)が3月26日に出場した「第27回日本リトルシニア全国選抜野球大会」の結果報告のため、市役所を訪れました。

大会では、日高チーム(北海道)と対戦し、4対5で惜しくも敗れましたが、正田さんと平野さんは「今後も練習に励み、プロ野球選手を目指して頑張ります」と石井市長に今後の抱負を語ってくれました。

▼問い合わせ 生涯学習スポーツ課(内線5317)

人事異動(課長級以上の職員)

●異動 令和3年4月1日付(課長級以上の職員)

【部長・参事】▼総合政策部長 渡邊直毅(埼玉県から派遣) ▼健康福祉部長 松浦由加子(厚生労働省から派遣) ▼消防長 木村昌明(消防本部次長) ▼議事事務局 江利川芳治(福)行田市社会福祉協議会常務理事(部長級)

【部次長】▼総合政策部次長兼財政課長 浅見知正(総合政策部財政課長) ▼健康福祉部次長兼保健センター所長 五十嵐章五(健康福祉部次長) ▼都市整備部次長 兼都市計画課長 青山義徳(都市整備部都市計画課長) ▼消防本部次長 堀一夫(消防本部予防課長) ▼(教)学校教育部次長兼学校教育課長 安藤秀一(行田中から) ▼(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団専務理事兼事務局長 諸貴忠秋(教)学校教育部次長兼教育総務課長 ▼(福)行田市社会福祉協議会常務理事(次長級)兼事務局長 福原智(市民生活部次長兼市民課長)

(福)行田市社会福祉協議会事務局次長(長級) ▼市民生活部市民課長 磯貝和実(総合政策部財産管理課長) ▼市民生活部地域活動推進課長兼消費生活センター長 酒井春彦(総務部副参事(市民税担当)) ▼市民生活部危機管理課長 岡田安弘(健康福祉部保健センター所長) ▼市民生活部交通対策課長 風間重文(市民生活部地域づくり支援課長兼消費生活センター長) ▼環境経済部農政課長 間宮秀昭(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団事務局次長 ▼環境経済部副参事 近藤隆洋(環境経済部商工観光課観光戦略推進幹事) ▼健康福祉部保険年金課長 内山正一(副会計管理者兼会計課長) ▼健康福祉部副参事 藤倉敏士(都市整備部副参事(水道担当)) ▼健康福祉部副参事 横山敦亮(健康福祉部高齢者福祉課地域包括ケア推進幹事) ▼都市整備部上下水道経営課長 橋本雅至(総務部収納課長) ▼都市整備部副参事 新井大(都市整備部建築開発課空き家対策幹事) ▼都市整備部副参事 寺田定弘(都市整備部都市計画課まちづくり推進幹事) ▼副会計管理者兼会計課長 蓮沼義典(市民生活部防災安全課長) ▼消防本部予防課長 服部昌彦(消防署副署長(第2中隊担当)) ▼消防署副署長(第1中隊担当)

山口謙一(消防署西分署長兼第1小隊担当) ▼消防署副署長(第2中隊担当) 尾野学(消防署北分署長兼第2小隊長) ▼消防署西分署長兼第2小隊長 門井正(消防署北分署長兼第2小隊長 新井竹秀) ▼消防署本署第2中隊長 長島浩司(教)学校教育部教育総務課長 長島浩司(都市整備部副参事(下水道担当)) ▼(教)学校教育部副参事(学務・指導担当) 嶋村理彦(西中から)

●退職 令和3年3月31日付

▼総合政策部長 畔上兼彰(埼玉県へ帰任) ▼健康福祉部長 夏目眞利 ▼消防長 須永和宏 ▼(教)参事兼(教)学校教育部学校教育課長事務取扱 荻原章(中央小へ) ▼(教)生涯学習部長 藤井宏美 ▼議事事務局次長 門倉正明 ▼総務部次長 兼事務課長 栗本広宣 ▼市民生活部次長 岡戸章子 ▼環境経済部農政課長 村田清治 ▼(教)学校教育部副参事(学務・指導担当) 今成健(羽生市・岩瀬小へ)

▼問い合わせ 人事課人事給与担当(内線2008)

高齢者いきいき安心元気プランを策定しました

このたび、令和3年度から令和5年度までの3年間を計画期間とする「行田市高齢者いきいき安心元気プラン」(第8期行田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)を策定しました。

市では、本計画に基づき、高齢者の保健福祉および介護保険に関する各種取り組みを着実に推進することで、高齢者福祉のさらなる向上に努めます。

▶計画の基本理念 「いきいきと暮らし共に支え合うまちをつくる」

▶計画の基本目標

1. いきがいづくりと活躍の場の充実
2. 高齢者の健康づくりと在宅生活に係る支援
3. 安心して暮らせる高齢者福祉の充実

▶閲覧場所 市政情報コーナー、市ホームページ他 ※計画の概要版は、自治会を通して配布予定

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線223)

金婚夫婦に記念品を贈呈します

市では、敬老事業の一環として、今年結婚50周年を迎える夫婦または結婚から50年を経過した夫婦に、9月4日(土)に「みらい」で開催される敬老祝賀式典でお祝いの記念品を贈呈します。記念品の受領には、申請が必要となりますので、次のとおり申請してください。

▶受付期間 5月6日(木)～6月30日(水)※期間厳守

▶対象 昭和46年12月31日以前に結婚した夫婦(婚姻年月日は、挙式の日または婚姻した日どちらでも可) ※昨年までに記念品を受領している方を除く

▶申請方法 高齢者福祉課、南河原支所および各地域公民館にある指定の申請用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、直接同課に提出してください(郵送可)。印鑑、戸籍謄本などは必要ありません。なお、代理申請は可能ですが、電話による申請は受けられません。

▶その他 新型コロナウイルス感染拡大の影響で敬老祝賀式典が中止となった場合、記念品は郵送します。

▶問い合わせ 同課高齢福祉担当(内線223)

児童手当現況届の提出をお願いします

現在、児童手当を受給されている方は、6月中に児童手当現況届の提出が必要となります。該当する方には、現況届に関する書類を送付しますので、6月30日(木)までに提出してください(公務員の方は、勤務先で手続きを行ってください)。

▶対象 中学生までのお子さんを養育している方※お子さんが施設に入所している場合や里親などに預けられている場合は、その施設の設置者や里親など

▶支給金額(月額)

【3歳未満】15,000円
【3歳以上小学校修了前】10,000円(第3子以降は15,000円)
【中学生】10,000円

▶所得制限 所得金額が一定以上の場合、児童1人につき月額5,000円が支給されます。

▶提出方法

- ①郵送による提出※現況届通知に同封されている返信用封筒を使用
- ②直接子ども未来課に提出※平日の午前9時～午後5時および日曜日の午前9時～正午
- ③電子申請による提出※パソコンの場合はマイナンバーカードとICカードリーダーを、スマートフォンの場合はマイナンバーカード対応のスマートフォンを用意し、市ホームページ内のオンラインサービス(<https://www.city.gyoda.lg.jp/11/06/11/densisinsei.html>)から手続きしてください。

▶注意 現況届の提出がない場合は、6月分以降の児童手当を受給することができなくなります。

▶問い合わせ 同課給付担当(内線292)

地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員 ～5月12日は民生委員・児童委員の日です～

民生委員・児童委員、主任児童委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けた、地域の福祉ボランティアです。自らも地域住民の一員として、担当地域の高齢の方、障がいのある方、子供たちといった、配慮が必要な方の見守りを行っています。

また、市民の立場でさまざまな相談に対応し、必要に応じて市や社会福祉協議会などの専門機関とのつなぎ役に努めています。

なお、民生委員・児童委員、主任児童委員には、法に基づく守秘義務があり、相談の秘密は守られます。

民生委員・児童委員の3つの基本姿勢

「社会奉仕の精神」「基本的人権の尊重」「政治的中立」

また、4月1日付けで、新たに次の方が、厚生労働大臣および埼玉県知事から委嘱を受けました。

氏名	担当地区	電話番号
関口 豊	上、久保、里前、天袋、立野	557-0969

※市内では現在、140人の民生委員・児童委員と11人の主任児童委員が活動しています。

※自身の地区の担当民生委員・児童委員や主任児童委員を知りたい方は、福祉課に問い合わせください。

▶問い合わせ 同課地域共生社会担当(内線285・266)